

▶ ICANOF初の《全国フォーラム2008》開催！

# 動乱のユメをユメの動乱へ！！

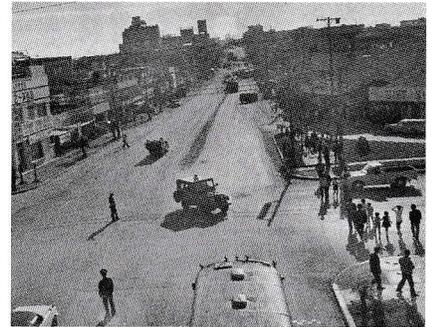
▶ 7月25(金)～27(日)三日間:八戸市美術館で「元気な八戸づくり協働事業」

豊島 重之 (ICANOF キュレーター)

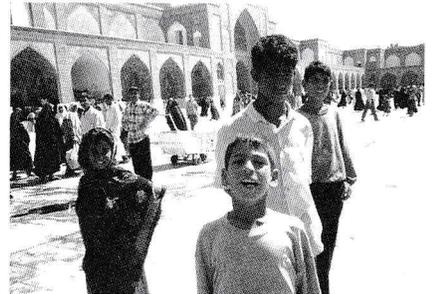


▲革命ソヴィエト崩壊の写真 (北島敬三)

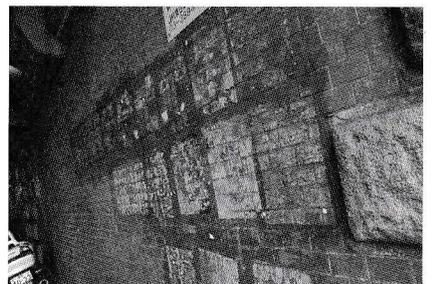
■ 八戸市民の写真映像メディアアート「イカノフ」(代表米内安芸・豊島重之キュレーション)は、来たる7月24(木)～8月24(日)の計32日間、八戸市美術館で第8企画展『8000』\*世界革命\*展を開催する。出品者は、



▲沖繩コザ暴動の写真 (比嘉豊光)



▲イラク戦争直前のバグダッド映像 (金子遊)



▲有楽町ガード下の右翼のビル (米内安芸)

が総労働人口の三分の一を占める御時世。青森高校出身の派遣社員「や」や「硫化水素巻き添え自殺」など日本中に蔓延する「タイムショックな事変」は引きも切らない。きつと2008〜2009年という社会現象は動乱のユメとして現在と地続きなのだ。ICANOFは挑戦する。誰もみようとほしくない「ユメのツツキ」を。

■それが7月25～27日の車座ミートニング「全国フォーラム2008」だ。6872動乱の「ユメの臍」を解きほぐすトークのゲストに、新刊写真集『東大全共闘1988-1989』がベストセラーとなった写真家渡辺隆(ひとみ)をはじめ、文芸評論家桂(すが)秀美・詩人稲川方人・美術家平倉圭・写真家大島洋・美術批評家土屋誠一・写真批評家倉石信乃・演劇批評家鴻英良・メディアアート大塚淳・文化人類学前高西一馬・VOCA賞2008奨励賞の写真家笹岡啓子ほか大勢が全国各地から八戸に結集する。会場は本展と同じ八戸市美術館2

**Friday Amusement Negative Shop**  
**7月のFANS (752~755回)**  
**【一人芝居二本立て】**

ありがとう第三夜      男とカメラと女  
 脚本: 加藤健太郎 (劇団やませ)      脚本: 沼沢豊起  
 出演: 田中勉      出演: 田中勉

この公演は、次の日程で上演予定です。

|       |     |     |      |      |      |      |
|-------|-----|-----|------|------|------|------|
| 開演    | 7/4 | 7/5 | 7/11 | 7/12 | 7/25 | 7/26 |
| 14:00 | ●   | ●   | ●    | ●    | ●    | ●    |
| 19:30 | ●   | ●   | ●    | ●    | ●    | ●    |

※18、19日は休演予定ですがお問い合わせください。

98-0224 (高沢)。

■ ICANOF事務局 ☎090-129

来場者は各日資料実費1000円。また、26日にはKWANKOバスター「これが究極の八戸だ」やグランドホテルでのオープンングパーティ(会費5000円)収録購入の方は3500円)など多彩な顔ぶれとの懇親会もあり、なたでも御参加自由。今すぐ申し込みよう！

演劇空間  
**スペースベン**

八戸市柏崎1-11-8  
 ☎ 0178-43-9876  
 FAX 050-3588-8350  
 ☎ 080-6025-0990

HP <http://spaceben.com/>

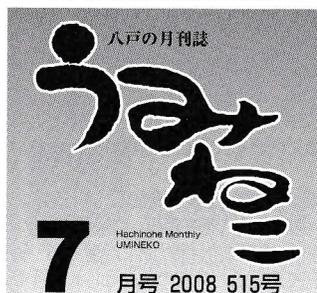
Eメール [owner@spaceben.com](mailto:owner@spaceben.com)

※特別番組以外全て午後7時30分～、料金/一般400円 高校生以下100円(当日100円増)  
 ※チケットはスペースベンにて販売。スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認下さい。

## 7月号好評発売中!

●今月のテーマエッセイ「夏に遊ぶ」

海に遊ぶ……………堀 徳 郎  
 飛べ、シャボン玉……………熊 谷 実 香  
 ライジングサン……………小 泉 亮  
 そんな夏も……………山 田 泰 子  
 テントの記憶……………沼 館 道 子  
 香港・ロンドン・パリ……………香 港 木 啓 典



●今月のインタビュー

八戸市立湊中学校教諭  
 豊川憲太郎さん(31歳)に聞く

頭がいい! **読物満載**

毎月ご愛読ありがとうございます

発行所/うみねこ出版社  
 八戸市六日町10 いわとくバルコ3F  
 TEL・FAX 0178-44-6636